



平成 28 年 2 月

平成 28 年度当初予算の概要

	ページ
1 平成 28 年度当初予算の概要	1
2 平成 28 年度当初予算総括表	7
3 平成 27 年度 2 月補正予算総括表	8

神奈川県川崎競馬組合

平成 28 年度当初予算の概要

～川崎競馬の発展と組合経営の安定化、JBC競走の成功を実現するため、
川崎競馬経営計画に沿って着実に取り組む～

I 予算編成の基本的な考え方

- 川崎競馬経営計画に掲げた経営目標、(①単年度黒字の継続と基金の着実な積立て、構成団体への収益配分金の安定的な繰出し②川崎競馬本場の売上・入場者数の拡大③地域社会から愛され親しまれる川崎競馬場の確立)をしっかりと達成するため、計画に盛り込んだ施策に着実に取り組む。
- 特に、地方競馬の祭典であるJBC競走の開催の成功に向けて、職員・関係者が一丸となって全力で取り組むことはもとより、新商業施設の開業やJBC競走を単なる一過性のイベントではなく、今後の川崎競馬の持続的な発展に結び付けられる機会と捉えて積極的な対応を図る。
- 川崎在きゅう馬の頭数減少や、本場及び小向きゅう舎の施設・設備の老朽化など、近年顕在化している川崎競馬の課題にスピード感を持つて的確に対応する。
- 川崎競馬の振興を図るとともに、職員のインセンティブやモチベーションを高めるために平成27年度に創設した職員提案制度による提案事業について、必要な調整を加えて積極的に予算化する。

II 予算規模

(単位：億円、%)

区 分	平成 28 年度 当初予算額 A	平成 27 年度				対前年度比較		
		当初予算 額 B	12 月補正 予算額 C	2 月補正 予算額 D	2 月現計 予算額 E (B+C+D)	A/B	A/E	
予算総額	625.4	513.4	0.5	70.9	584.9	121.8	106.9	
勝 売 馬 上 投 金 (規 模)	川崎競馬 開催	575.0	480.0	-	60.0	540.0	119.8	106.5
	地方競馬 受託場外発売	140.1	130.7	-	10.4	141.2	107.1	99.2
	JRA 受託発売	192.3	179.3	-	8.9	188.2	107.3	102.2

(注) 一千万円未満切捨てのため、合計は符合しない。

III 競馬開催等の状況

1 実施方針

- 川崎競馬開催
 - ・ 11月3日(祝木)にJBC競走を実施する。(川崎競馬では3回目)
 - ・ 正月開催を実施する。(平成18年度以降11回連続)
 - ・ 全14回の開催を行う。(年度を跨る開催を含む)
 - ・ 原則として、月曜日から金曜日までの5日間開催とし、売上が最も見込める水曜日に重賞競走を実施する。

- 地方競馬受託場外発売 ・南関東他3場(大井、船橋、浦和)の全日程を場外発売する。
・併せて、南関東他3場以外の競馬場のレースもできる限り場外発売する。
- J R A 受託発売 ・ J R A の全日程を受託発売する。

2 開催日数等

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度
川崎競馬 開催	開催回数	14 回 (11 回)	14 回 (11 回)
	開催日数	63 日 (47 日)	63 日 (49 日)
地方競馬受託場外発売		201 日 (113 日)	201 日 (105 日)
地方競馬 計		264 日 (160 日)	264 日 (154 日)
J R A 受託発売		107 日 (—)	108 日 (—)
合 計		371 日 (160 日)	372 日 (154 日)

(注) () はナイトー開催分を内数で示す。(J B C 競走を含む第 10 回開催はナイトー開催回数に含め、 J B C 競走当日は昼間の開催日数に含める。)

IV 平成 28 年度当初予算の重点的な取組み (凡例 ㊦ : 新規事業、※ : 職員提案事業)

1 売上及び入場者数の拡大に向けた取組み

(1) 魅力ある競走の実施

- 競走番組の充実 賞金及び手当 40 億 7,341 万円(対前年度比 3 億 8,710 万円増)
ファンの興味をひく、魅力ある競走番組を編成するとともに、川崎らしい特色あるレースを実施する。
 - ・ J B C 競走当日は、川崎競馬の 1 日当たり最高売上を目指し、 J B C 3 競走と南関東重賞のローレル賞を実施する。
 - ・ 地方競馬所属馬の J B C 競走への出走を促すとともにファンの期待感を高めるため、㊦ J B C カウントダウン競走を実施する。
 - ・ 牝馬限定競走である「川崎ヴィーナスシリーズ」や川崎競馬名物の毛色を限定した競走(くろうま賞(青毛、青鹿毛、黒鹿毛限定)、ホワイトクリスマス賞(白毛、芦毛限定)、ゴールデンホース賞(栗毛、栃栗毛限定))を実施する。
 - ・ 短距離競走(900m)の競走数を増やし、㊦「川崎スプリントシリーズ」として実施するとともに、長距離競走(2000m・2100m)もできる限り実施し、距離の多様化を図る。
 - ・ 重賞競走の賞金引上げ 340 万円
鎌倉記念及びローレル賞の賞金の引上げを行う。
 - ・ 古馬ダートグレード競走出走促進対策事業費 830 万円
川崎記念やエンプレス杯等の売上拡大と川崎在きゅう馬の出走促進を図るため、過去の重賞競走で実績のある馬等が同競走に出走した場合に手当を支給する。

○ 川崎競馬の魅力向上に向けた強い馬づくり

1億6,745万円(対前年度比4,877万円増)

ファンの興味をひく、魅力ある競馬を開催するため、強い馬づくりや川崎在きゅう馬の頭数確保、川崎競馬所属騎手の騎乗技術向上に向けた施策等を積極的に実施する。

- ・ **新**川崎在きゅう馬一般競走入着特別報奨金 ※ 4,735万円
一般競走で入着(1着～5着)した川崎在きゅう馬の関係者(馬主・調教師・調教師補佐・騎手・きゅう務員)に対して特別報奨金を支給する。
- ・ 川崎在きゅう馬能力向上対策事業費 1,878万円
重賞競走で入着(1着～5着)又は準重賞競走及び特別競走で優勝した川崎在きゅう馬の関係者(馬主・調教師・調教師補佐・騎手・きゅう務員)に特別報奨金を支給する。
- ・ 川崎在きゅう馬確保対策事業費 750万円
他地区から川崎に転きゅうしたJRA認定馬の馬主に神奈川県馬主協会が奨励金を支給するための事業に対し助成する。
- ・ 馬主協会奨励馬事業費補助 7,000万円
川崎競馬に出走させる目的で2歳馬を購入する馬主に神奈川県馬主協会が奨励金を支給する事業の補助対象頭数を拡大する。
- ・ 川崎競馬所属騎手技術向上対策事業費 2,380万円
川崎競馬所属騎手の騎乗機会を拡大し、技術の向上を図ることにより活躍を促すため、川崎所属騎手に騎乗依頼した川崎在きゅう馬の馬主・調教師に奨励金を支給する。

(2) 広報・ファンサービスの充実

○ 積極的な広報の展開 広報宣伝費 4億96万円(対前年度比8,591万円増)

川崎競馬の売上及び入場者数の拡大を図るとともに、WINS川崎の認知度を向上させるため、様々な媒体を積極的に活用し広報を展開する。

〈**新**新規事業〉

- ・ 川崎競馬開催テレビ中継(1日2時間の実況中継、重賞実施日及びIPAT発売日等計29日間)の実施 1,080万円
- ・ スマートフォン版WEBサイトの作成 ※ 600万円
- ・ 開催情報・イベント告知用大型ビジョンの設置(2号スタンド壁面、第1入場門)※ (スタンド等のリニューアルに含む)
- ・ 各入場門デジタルサイネージの設置 ※ 194万円
- ・ 新商業施設内の川崎競馬広報コーナーの設置 100万円

〈充実強化事業〉

- ・ JR川崎駅及び京急川崎駅の構内広告の充実
- ・ 電車内中吊り広告の掲出期間の拡充

- ・スポーツ新聞の馬柱掲載レース数の拡大

○ 魅力あるファンサービスの実施

ファンサービス費 1億3,374万円(対前年度比2,783万円増)

川崎競馬本場及びWINS川崎の入場者数の拡大と売上の増進を図るため、魅力あるファンサービスを実施する。

〈(新)新規事業〉

- ・団体客(外国人・バスツアー・企業グループ等)の誘致促進 ※ 312万円
- ・競馬超初心者用馬券購入ガイドの作成 ※ 108万円
- ・「カツマルくんポイントカード」のリニューアル 288万円
- ・カツマルくんの活用推進(記念写真パネルの作成等) ※ 86万円

〈充実強化事業〉

- ・新商業施設との連携事業(オープンフェスタ、来場者への景品贈呈、馬とのふれあいイベント等)の充実
- ・WINS川崎開催時イベント(ファミリー層向けイベント等)の充実

(3) 川崎競馬場の場内環境の改善

○ スタンド等のリニューアル

施設賃貸借料18億7,668万円の一部及び特別負担金5億円

来場者にとって居心地の良い場内環境を整備し、本場の売上及び入場者数の拡大を図るとともに、新商業施設の開業やJBC競走を契機として新たな競馬ファンを開拓するため、施設会社と連携してスタンド等の再整備を行う。

また、強い馬づくりや川崎在きゅう馬の頭数確保に向けて小向きゅう舎等の老朽化した施設の更新等を行う。

- ・1号スタンド：2階へのエスカレータ新設、3階団体用観覧席・バルコニー新設、パドック観覧席屋根の新設等
- ・2号スタンド：多目的(イベント)ホールの新設、開催情報・イベント告知用ビジョンの新設等
- ・内馬場：投票所の屋内化、入場門付近投票所の新設、遊具の増設等
- ・小向きゅう舎及び練習馬場：馬遊歩道・運動場の舗装更新、外コースのラチ(柵)更新、トイレの増設

○ 老朽化した設備の更新

15億795万円

老朽化している設備を計画的に更新する。

- ・大型映像装置(ドリームビジョン、パドックシアター)の改修 11億2,995万円
- ・自動発払機の更新 3億7,800万円

- (4) JBC競走の円滑な実施（一部再掲） 4億9,130万円
ダート競馬の最高峰のレースであり、“地方競馬の祭典”といわれるJBC3競走（JBCクラシック、JBCスプリント、JBCレディースクラシック）を実施し、売上の拡大と新たなファン層の開拓を図る。

〈**新**新規事業〉

- ・JBCスポットイメージキャラクターの起用 ※ 270万円
- ・実況放送用カメラの増設、車載ビジョンの導入 ※ 390万円
- ・レーシングプログラムの作成 ※ 216万円
- ・JBC共同広報の実施 9,200万円

〈充実強化事業〉

- ・交通広告（電車中吊り広告）の拡充
- ・本賞金及び手当の拡充（JBC競走1着賞金：クラシック8,000万円、スプリント6,000万円、レディースクラシック4,100万円）

(5) 経営計画の推進

- 経営計画推進事業費 200万円
経営計画に基づく取組みを着実に進めるため、施策化に向けた調査等を行う。
（キャッシュレス投票の導入に向けた調査、職員等の資質向上に向けた研修など）

2 経営の効率化・安定化に向けた取組み

- (1) 民間活力の活用推進 1,461万円
更なる経営の効率化に向けて、新たに統制業務と馬場管理業務の一部を委託化する。

(2) 基金の積立てと活用

- 設備等整備基金
 - ・積立て 27年度2月補正予算19億円、28年度当初予算3億円
 - ・取崩しによる活用 28年度当初予算10億円
- 経営安定化基金
 - ・積立て 27年度2月補正予算3億円

3 公正な競馬の着実な実施に向けた取組み

- (1) きゅう務員確保対策事業費補助 2,706万円
優秀なきゅう務員を確保するため、調教師会が支給するきゅう務員のボーナスに対する補助額を拡充する。

- (2) **新**川崎競馬入きゅう馬競技外検査 ※ 56万円
川崎競馬入きゅう馬（新馬、長期休養馬）に対する入きゅう検査時の競技外検査を実施する。

(3) 競馬開催における安全と公正の確保

禁止薬物陽性馬の発生防止対策を徹底するとともに、認定きゅう舎（外きゅう）の立入検査など、公正確保対策を強化する。

4 地域社会との連携・協調の推進に向けた取組み

(1) 地域社会から愛され、親しまれる川崎競馬場づくりの推進

ファミリー層向けのイベントの充実や、新商業施設との連携を図るとともに、構成団体や県内市町村、地元企業等の協賛レースを実施し、広報等の連携を進める。

(2) 災害対策の強化

220 万円

大規模地震等の発生に伴う、地域住民の一時避難対策及び来場者の帰宅困難対策のため、毛布・食糧等の物資を計画的に備蓄する（対象人数 3,000 人）。

(3) 県畜産会補助金

340 万円

県畜産会の畜産品普及啓発事業等に対し助成するとともに、同会と連携し畜産関連イベントでの広報等を実施する。

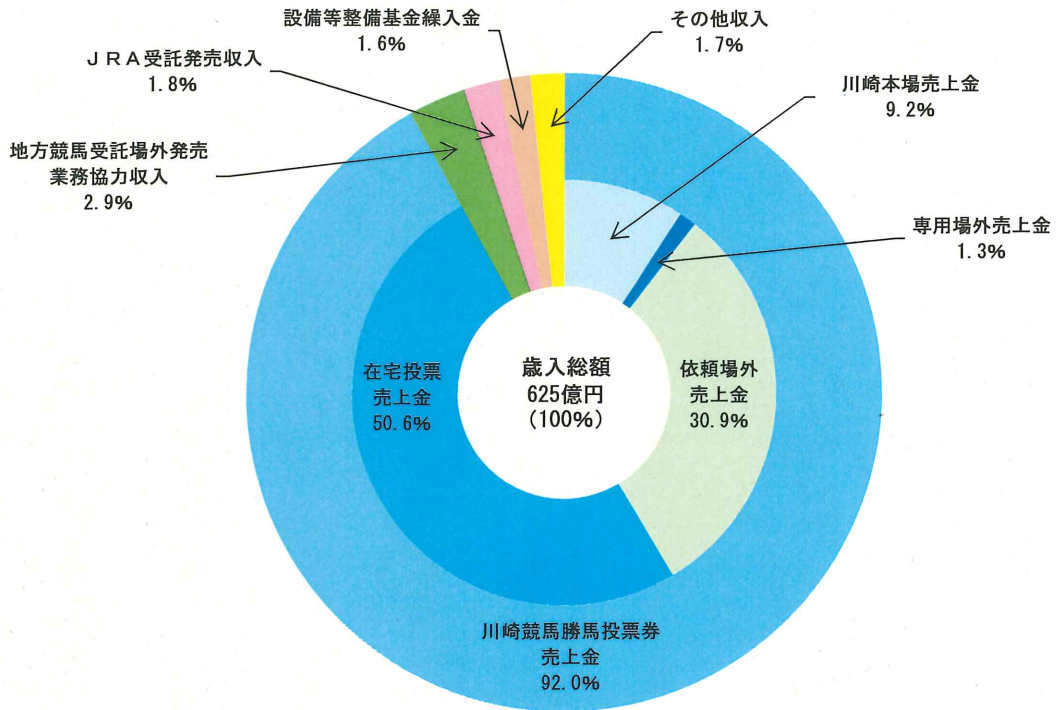
(4) 構成団体への収益配分金の増額

地方財政に寄与するため、神奈川県と川崎市に収益配分金を繰り出す。

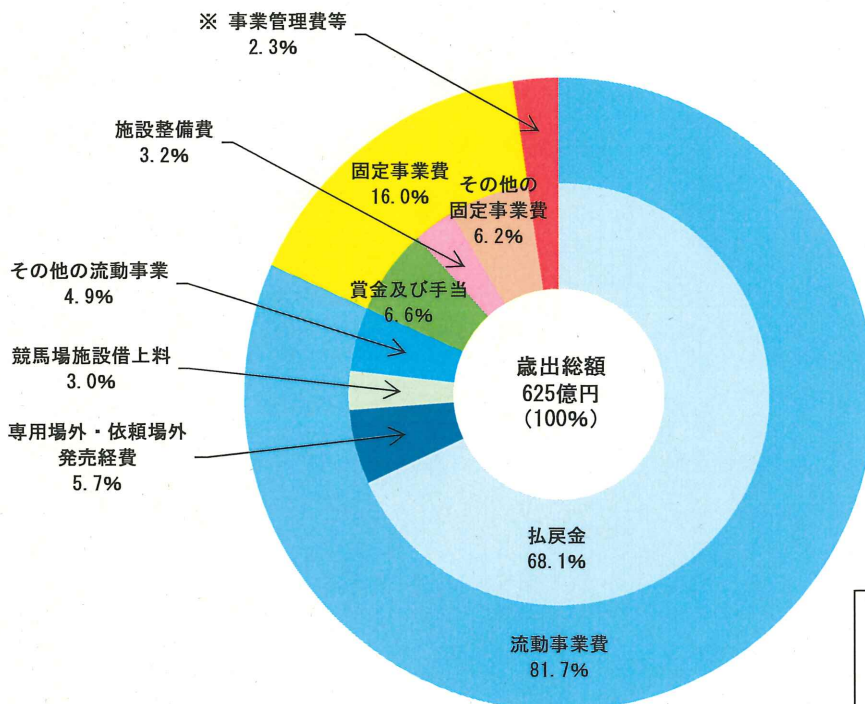
2 億 1,000 万円（神奈川県 1 億 4,000 万円、川崎市 7,000 万円）

(参考) 平成28年度当初予算 歳入・歳出の内訳

【歳入】



【歳出】



※ 事業管理費等 内訳	
事業管理費等	1.0%
設備等整備基金積立金	0.5%
経営安定化基金積立金	0.0%
構成団体繰出金	0.3%
予備費	0.5%
計	2.3%

平成28年度当初予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
川崎競馬勝馬投票券売上金	57,500,000	<100.0> 92.0	48,000,000	<100.0> 93.5	9,500,000	119.8
川崎本場売上金	5,725,000	<10.0> 9.2	5,107,000	<10.6> 9.9	618,000	112.1
専用場外売上金	830,500	<1.4> 1.3	795,000	<1.7> 1.6	35,500	104.5
依頼場外売上金	19,299,500	<33.6> 30.9	17,130,000	<35.7> 33.4	2,169,500	112.7
在宅投票売上金	31,645,000	<55.0> 50.6	24,968,000	<52.0> 48.6	6,677,000	126.7
地方競馬受託場外発売業務協力収入	(14,011,000) 1,832,614	2.9	(13,077,500) 1,700,000	3.3	(933,500) 132,614	(107.1) 107.8
JRA受託発売収入	(19,238,000) 1,130,636	1.8	(17,935,000) 1,050,544	2.0	(1,303,000) 80,092	(107.3) 107.6
設備等整備基金繰入金	1,000,000	1.6	-	0.0	1,000,000	皆増
その他収入	1,077,070	1.7	591,456	1.2	485,614	182.1
計	62,540,320	100.0	51,342,000	100.0	11,198,320	121.8

(注1) < >内は川崎競馬勝馬投票券売上金の構成比を示す。(注2) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	平成28年度		平成27年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
流動事業費	51,128,233	81.7	42,839,028	83.4	8,289,205	119.3
払戻金	42,587,992	68.1	35,487,000	69.1	7,100,992	120.0
地方競馬全国協会交付金	794,500	1.3	661,500	1.3	133,000	120.1
地方公共団体金融機構納付金	150,005	0.2	50,000	0.1	100,005	300.0
専用場外発売費	513,893	0.8	515,832	1.0	△1,939	99.6
依頼場外業務協力費	3,061,130	4.9	2,726,777	5.3	334,353	112.3
競馬場施設借上料	1,876,688	3.0	1,787,558	3.5	89,130	105.0
その他の流動事業費	2,144,025	3.4	1,610,361	3.1	533,664	133.1
固定事業費	9,989,138	16.0	7,351,268	14.3	2,637,870	135.9
競馬場施設管理費	445,830	0.7	454,386	0.9	△8,556	98.1
賞金及び手当	4,110,864	6.6	3,679,988	7.2	430,876	111.7
地方競馬受託場外発売運営費	252,065	0.4	205,384	0.4	46,681	122.7
JRA受託発売費	365,650	0.6	339,077	0.6	26,573	107.8
施設整備費	2,007,952	3.2	241,831	0.5	1,766,121	830.3
その他の固定事業費	2,806,777	4.5	2,430,602	4.7	376,175	115.5
事業管理費等	612,116	1.0	561,384	1.1	50,732	109.0
設備等整備基金積立金	300,623	0.5	100,170	0.2	200,453	300.1
経営安定化基金積立金	210	0.0	100,150	0.2	△99,940	0.2
構成団体繰出金	210,000	0.3	90,000	0.2	120,000	233.3
予備費	300,000	0.5	300,000	0.6	0	100.0
計	62,540,320	100.0	51,342,000	100.0	11,198,320	121.8

平成27年度2月補正予算総括表

【歳入】

(単位:千円)

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
川崎競馬勝馬投票券売上金	48,000,000	6,000,000	54,000,000
川崎本場売上金	5,107,000	273,000	5,380,000
専用場外売上金	795,000	5,000	800,000
依頼場外売上金	17,130,000	1,280,000	18,410,000
在宅投票売上金	24,968,000	4,442,000	29,410,000
地方競馬受託場外発売 業務協力収入	(13,077,500) 1,700,000	(1,049,000) 146,546	(14,126,500) 1,846,546
JRA受託発売収入	(17,935,000) 1,050,544	(893,000) 58,711	(18,828,000) 1,109,255
前年度からの繰越金	55,136	878,122	933,258
その他収入	591,456	11,576	603,032
計	51,397,136	7,094,955	58,492,091

(注) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
流動事業費	42,877,748	5,136,753	48,014,501
払戻金	35,487,000	4,371,161	39,858,161
地方競馬全国協会交付金	661,500	84,000	745,500
専用場外発売費	515,832	5,868	521,700
依頼場外業務協力費	2,726,777	253,745	2,980,522
競馬場施設借上料	1,787,558	53,524	1,841,082
地方公共団体金融機構 納付金	88,720	-	88,720
その他の流動事業費	1,610,361	368,455	1,978,816
固定事業費	7,365,585	△227,364	7,138,221
競馬場施設管理費	454,386	△430	453,956
賞金及び手当	3,681,008	△91,128	3,589,880
地方競馬受託場外発売 運営費	205,384	△4,978	200,406
JRA受託発売費	339,077	△26,773	312,304
その他の固定事業費	2,685,730	△104,055	2,581,675
事業管理費等	577,800	△14,434	563,366
設備等整備基金積立金	100,170	1,900,000	2,000,170
経営安定化基金積立金	100,150	300,000	400,150
構成団体繰出金	90,000	-	90,000
予備費	285,683	-	285,683
計	51,397,136	7,094,955	58,492,091